

<訪問入浴介護>

○選択質問 次の項目のうち、あなたが「訪問入浴介護」を利用する上で(または事業所を選ぶ上で) 大切だと思うことは何ですか。最大5つ選択いただき、下記□枠の中にご記入願います。

・利用者が安心して気持ち良く入浴できる事が一番大事。職員とコミュニケーションをとることで入浴、会話を楽しみにしている事が生きる希望に繋がっている感があると思います。現在のサービスに満足しています。

・利用者は気持ち良く入浴したいと思う。家族も気持ち良く入浴させたいと思う。スタッフが「仕事だから」と事務的に対応したり反対に馴れ馴れしい態度だったり、室内をジロジロ見渡したり、家具や置物に勝手に触ったりされたら家族はいい気はしない。スタッフの言葉遣いや態度の教育がしっかりなされていて、誠実にサービスして下さる事により、利用者も家族も安心出来信頼も出来る。

・高齢者でも、他人に体を洗ってもらふの事は恥ずかしい事で気が進まない事もあるので、そんな思いも考慮してもらえ様な対応をしてもらいたいと思います。

・身体の不自由な人を介護するため、安全・安心・衛生的な事が最も重要であり、慣れてくると注意力が低下し事故の発生につながるので、これを最優先とすること。

・タオルが汚れている時があります。安心して任せておけるスタッフがみえると1日が楽しく過ごせますが、失敗、耳に湯を入れたり湯を入っている時に全部抜けて(抜いて)しまったり、寒い時なのでびっくりします。顔(スタッフが来られると)を見るとドキドキします。

・国民年金で60才からもらっているので、とにかく安くやっていただける事が一番重要です。

・スタッフの職業意識が高ければ安全、衛生面に気をつけるし、利用者への気配りが出来ると思います。

・気管切開しているため、とても気を遣って生活しています。入浴時は特に気を付けてほしいので、安全、衛生面に配慮してもらえ事が一番大事です。その他にも介護度5なので、気を付けて入浴させてほしい事が多いので、出来れば看護師さんが定着されていると安心です(派遣の方が多いと聞きますので) 難しい事とは思いますが。笑顔が多いのでこちらも自然と笑顔になります。スタッフさんの態度もとても大切だと思います。

・有資格者より個人がよく対応してくれる事が大事だと思う。現在は非常に満足しています。

・スタッフの交代(特に看護師)時に利用者の特性に合わせた対応の引継ぎが、十分でないと感じる事がまれにある。

・居宅介護支援事業所のケアマネジャーと、十分な連絡、調整が取れている事が大切です。

・訪問入浴は、裸になるので安心感がとても大切だと思う。時間をきちんと守ってほしい。その時のスタッフによって訪問時間が遅れたり入浴の時間が短くて、楽しみにしていたお風呂が、ガッカリする事があった。

・個別の状況に対応できず安全、清潔に行える事。また、各スタッフのバラつきがない事が大切だと思います。特に爪切り等ナース対応について。

・スタッフの柔軟剤等、臭い時がある。シーツの張り方等、下手な人がいる。汗だけでシーツに汗をポタポタ垂らす人がいる。オムツなど下手で、何度もゴロゴロする人がいる。

・ケアマネさんから一社のみ紹介されて、そのまま契約したが、他社と比較できる機会がほしかった。

○訪問入浴介護のユーザーからの主なご意見・ご感想

・これからも安心、信頼して、継続して利用できる様サービスをお願いします。感染予防（サービススタッフ、家族共に）エチケットマナーにも気をつけて欲しいところをお願いします。

・スタッフ、看護師のメンバーがよく変わるので、本当はできるだけ同じ人が良いと思う。本人の状態とかをいちいち説明しなければいけない。

・浴槽の下にビニールシートを敷いているが、水が飛び散ってフローリングが濡れているので気を付けてほしい。

・訪問してくれるスタッフは、毎回違っているようですが、私語は慎んでいただきたいと思います。以前よりは丁寧に対応していただいています。ありがとうございます。

・入浴時の記録がない。毎回スタッフが違い、その度説明しなければならない。

・こちらの希望をととても良く叶えて下さいます。ありがたいです。本当に良い制度だと思います。高齢化が進む現在、質にむらのないサービスが必要だと思います。よろしくをお願いします。

・入浴させている時に私語が多いようです。入浴中は利用者に向けて話をするべき。

・ベットのメイキングをもっと丁寧にして欲しい。パジャマの着替えをもっと丁寧にして欲しい。

・髪の毛が完全に乾くまでドライヤーをかけて欲しい。枕が濡れた髪で湿っぽくならない様に（枕に）バスタオルを厚く敷いて欲しい。入浴前に濡れタオルやウェットティッシュ等で、お下も綺麗にして欲しい。

・介護のお仕事は、本当に肉体的にも精神的にもきつく、大変だと思います。ですから、スタッフさんが少しでも気持ち良く働いていただける様な労働条件が整うと良いな～と思います。そうすることで、サービスを受けさせていただく者としても有難く感じます。我が家としましては、今の訪問入浴介護には大変親切に良くしていただいているので、感謝するばかりです。

・毎回訪問するスタッフの顔ぶれが変わるのは、良くも悪くもしかたがないが、対象者の情報の共有、申し送り事は正確であってほしい。毎回、事前に指示しなければならない。浴槽にかかえて入れる際に、痛めている部位を触れてもらいたくない、避けてもらいたい事がスタッフが変わるたびに伝わっていない。ぬるめ、長めの希望も、毎回ふれ幅が大きく異なる。ある程度の基準（たとえば、温度計、タイマーを参照するなど）は、クリアにしてもらいたい。「今日は長湯ができなくて、さみしかった」という声は残念である。せっかくスタッフががんばっているのに。

・出来れば同じメンバーで一ヶ月単位で変わってもらえればいいかと思います。お忙しいスタッフ同士、利用者の状態についての情報を共有し、しっかり伝達して頂きたい。スタッフ（特に看護師さん）人によって、技術の良し悪しがあるように見受けられます。しっかり研修等行ってもらい、一定レベルで対応して頂きたいと思います。

・最初から数回の訪問ではスタッフ自ら父に名乗って下さっていましたが、そのうち初めていらっしゃる方でも名乗らなくなりました。スタッフさんが多くてお名前を覚えきるのは難しいですが、名乗って頂けるとご自分の仕事に責任を持って関わって下さっている様で安心します。

・冬になるとインフルエンザやノロウィルスが流行するので、職員は勿論、職員の家族がインフルエンザに罹ったり病気の人との接触が有ったりしたら、訪問は控える様に充分気を付けて欲しい。